



美浜町議会議長
崎元 良栄

議会

人が活躍し、地域がつながり、人が集える にぎわいのあるまちづくりを目指して

新 年明けましておめでとうございます。美浜町の皆様におかれましては、ご家族おそろいで、新しい年をお健やかに迎えにられましたことを心からお喜び申し上げます。

旧年中は、私どもの議会活動に深くご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

美浜町議会は、昨年3月の任期満了に伴い、議員5名を新たに迎え、議会構成を改めました。新体制のもと、議会や議員としての活動を充実させ、更なる資質の向上に向け、努力してまいり所存であります。今後とも、皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本議会では、美浜町議会基本条例に基づき、開かれた議会・行動する議会を目指し、議員の自己研鑽と資質の向上、公正性と透明性の確保、議会活動を支える体制の整備に取り組んでおります。

昨年、町内6会場において、議会と語ろう会を開催させていただきました。皆様からいただいた貴重なご意見やご要望は、各議員が受け止め、議会での政策提言に生かし、町行政に反映させていただいております。今後も、皆様とより良い意見交換ができるよう、創意工夫しながら続けていきたいと考えております。

さて、美浜町におきましては、昨年、台湾新北市石門区との姉妹都市提携30年の節目を迎えました。この記念すべき年に、議会としても台湾へ出向き、新北市議会や区民との交流を深めてまいりました。インバウンド誘客等、海外との結びつきを深めるうえで、石門区との絆は大変重要なものです。今後も、町の発展のため、議会としてもこの交流を支援してまいります。

また、昨年は「福井しあわせ元気国体・障害者スポーツ大会」開催の年でもありました。美浜町は、ボート、軟式野球、ゲートボールの競技会場となり、議会といたしましても、実行委員の立場から、開催に向けた協議や運営に携わってまいりました。ボート競技においては、福井県勢が過去最高得点の274点を獲得し、天皇杯5連覇、皇后杯3連覇達成という、輝かしい結果を残されました。「ボートの町美浜」として大変誇りに思うとともに、選手やコーチ、監督の皆様、そして大会ボランティアや応援していただいた皆様等、大会に関わられた全ての方に、深く敬意を表します。

喜ばしい事の多い平成30年でしたが、これからの美浜町は、人口減少・少子高齢化に伴う大きな課題が山積しております。この厳しい社会情勢を乗り切るためには、美浜町

の魅力を最大限生かした、自主性・自立性のある政策が一層重要となります。

わが町では、若者の定住人口拡大と雇用創出を目的に、美浜東「美し野」ニュータウンの分譲や若狭美浜インター産業団地の企業誘致を行っております。議会としても、進捗状況等を随時チェックし、人のにぎわう、活力あるまちづくりを進めてまいります。

また、関西電力(株)美浜発電所については、3号機の運転期間延長や1、2号機の廃炉に伴う経済低迷等、発電所に関わるさまざまな動向に目を向けながら、安全性の追及に一層努めてまいります。

私たち議会は、町民の代弁機関、最終意思決定機関として、果たすべき役割と責任を自覚し、積極的に取り組み、みんなで創るまち、地域の魅力を生かしたまちづくりに努力していく所存でございます。まちづくりの主役は皆様です。皆様方と一緒に、これからのまちづくりを、皆様と一緒になって、これからもさまざまな町政の課題解決に向けて全力を尽くしてまいりますので、本年も町議会に対し変わらぬご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

新しい年が皆様にとって、実り多き年となりますことを心よりご祈念致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。



美浜町長
山口 治太郎

行政

観光資源と歴史的資源を整備・活用し、 住む人にも、訪れる人にも魅力的な まちづくりに取り組みます

明 けましておめでとうございます。町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、福井県で50年ぶりの「福井しあわせ元気国体」と初の「障害者スポーツ大会」が開催され、本町では国体の正式種目であるボートと軟式野球、障スポのオープン競技であるゲートボールを実施しました。美浜町出身者が多く出場したボート競技では、福井県代表チームが史上最高得点で優勝し、天皇杯5連覇、皇后杯3連覇を達成しました。また、運営面では、多くのボランティアスタッフに受付・案内や、町内産品を使用した料理のふるまいサービス等をしていただいたほか、各集落や町内の小中学校・高校等の児童・生徒には応援看板やのぼりの制作にご協力いただき、大会は成功裏に終了しました。ご協力いただいた町民の皆様へ感謝を申し上げます。

また、昨年は多くの事業で30年の大きな節目を迎えた年でした。5月には第30回美浜・五木ひろしまラソンを開催し、五木ひろしさんに「ええとこやろ美浜」と揮毫いただいた記念碑の除幕式を行いました。また、8月には、台湾新北市石門区との姉妹都市提携30周年記念式典を石門区で開催し、町からは、美浜中学校生徒やライオンズクラブ、町民の方等101名が参加しました。10月には、東京美浜会の第30回総会が開催され

記念イベントとして日向相撲甚句保存会による相撲甚句が披露されました。

さて、町では人口減少対策として、松原産業団地に企業を誘致し、全区画の企業進出が決定しました。また、美浜東「美し野」ニュータウンでは、現在22区画が契約済みとなっており、今後も積極的なPRと販売に努めてまいります。

健康づくりでは、げんげん運動に「運動と野菜摂取量の増加」をプラスした「げんげん歩楽寿」の取り組みを4月から開始しました。今後、民間会社と協力して健康計測機器を利用した健康づくりや健康料理メニューの開発等を進めてまいります。

福祉に関しては、3月に地域福祉計画や障害福祉に関する計画、介護に関する計画を策定しました。今後、これらの計画に基づき、更なる福祉の充実を図ってまいります。

教育については、部活動の充実と教員の業務負担軽減を目的に、今年度から新たに中学校に部活動指導員を配置しました。また、学校図書館システムの整備を進めております。

農業・水産業については、種苗生産会社を誘致し、今後も水田園芸の振興を推進してまいります。また、継続的かつ安定的な漁獲量の確保を図るため、日向定置網漁業組合・丹生大敷網組合の定置網の改修を支援しました。

美浜ブランドの開拓については、地元伝統の食文化である「美浜熟成魚」「塩熟ぶり」の商標を取得し、

民間企業2社と商標の使用許諾契約を締結しました。これらの商品を首都圏の居酒屋や百貨店等で提供し、さらなる販路拡大を図りたいと考えております。

観光振興については、三方五湖ゾーンに、サイクリングコースの整備や遊覧船事業再開に向けた再生可能エネルギー導入可能性調査を行っております。また、久々子湖の近くに整備した美浜町健康楽膳拠点施設「こるば」は、国体期間中の1ヶ月間オープンし、平成31年度にグランドオープンする予定です。また、東京で開催された「第4回全国ふるさと甲子園」において、部門賞の「ロケしたいまち」1位に美浜町が選ばれました。

今後、平成34年度の北陸新幹線敦賀開業を見据え、美浜駅周辺で計画中の地域づくり拠点施設(道の駅)の整備と併せて観光振興・産業振興を図りたいと考えております。

原子力行政では、関西電力(株)美浜発電所1、2号機が廃止措置に移行しており、3号機については、安全性向上対策工事が平成32年1月の完了予定に向け、順調に進められております。町では、安全最優先で着実に実施されるよう適宜確認してまいります。

本年も、町民の皆様のご協力を賜りながら町行政を進めてまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

町民の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

年男・年女の方々の

今年の抱負

本町の「亥年」生まれの方は全員で693人。

その中から14人の方にご登場いただき、今年の抱負等を自由に語っていただきました。

皆さんは、どんな年にしたいですか？



元気な体があってこの毎日なので、健康第一で過ごしたいと思います。

大同 秀憲 さん(木野)

今年は、自分の好きなことを見つけるため、さまざまなことにチャレンジしたいと思います。

塩野 由貴 さん(菅浜)

昨年は、社会人1年目で「自立」を目標に頑張りました。今年は「成長」を目標に、後輩の指導等で上司に認めてもらえるよう頑張ります。

大西 一輝 さん(小倉)

今後、必要になると思って取得した介護等の資格を生かして、高齢者の方を楽しませ健康長寿の手助けをしたいと思っています。

松田 秀夫 さん(久保)

上野で毎週カフェをやっています。今年は町内の他の地区の友達も巻き込んで、それぞれの活性化のためのイベントを企画したいと思っています。

山野 正憲 さん(上野)

現在、看護学校の教師をしています。今年も仕事を楽しみながら続けるとともに、学生との関わりを通じて自分も勉強したいと思っています。

今川 由香里 さん(早瀬)

勉強(特に算数)を頑張りたいです。また、中学生になったら部活と勉強を両立させたいと思っています。

高橋 宙空 さん(佐田)

習い事でやっている卓球を、中学生になっても部活に入って頑張りたいです。

田辺 栞乃 さん(佐柿)

昨年の陸上運動発表会では、100m走で2位になったので、今年は1位になりたいです。

今村 峰士 さん(久々子)



今は、自転車で畑に行ったり、なびあすの講座を受けに行ったりしています。今年も、老人会の行事等できる限り参加し、健康を保ち続けたいと思います。

大村 つや子 さん(宮代)

犬との散歩を毎日続けながら、畑での野菜作りやゲートボールを楽しみたいです。

面下 達男 さん(北田)

勉強が苦手なので、努力して頑張りたいと思っています。

田邊 愛結 さん(佐田)

4月から中学生になるので、勉強に集中したいです。また、陸上でいい成績が残せるように頑張りたいです。

大野 蒼来 さん(中寺)

バレエのコンクールに出られるよう、ストレッチを毎日続けて、先生のアドバイスを生かして頑張ります。

山岡 芽保里 さん(金山)

- 平成19年(2007年)
 - ・防犯街路灯の整備(明かりのまちづくり事業)完了
 - ・町内の9保育所を4保育園に再編
 - ・美浜・三方・上中商工会が合併し、わかさ東商工会が発足
 - ・子育て支援センター開所

- 平成7年(1995年)
 - ・美浜小学校屋内運動場改築工事完成
 - ・美浜町浄化センター竣工
 - ・全天候型多目的ドーム「ゆうあいひろば」完成

- 昭和58年(1983年)
 - ・早瀬保育所落成
- 昭和46年(1971年)
 - ・美方高校が、第53回全国高等学校野球選手権大会に出場する
 - ・小浜線の蒸気機関車が廃止され、「お別れ列車」が走る
 - ・美浜南小学校体育館落成
 - ・菅浜保育所落成

- 昭和22年(1947年)
 - ・日本国憲法施行
- 昭和34年(1959年)
 - ・弥美小学校南分校(後の新庄小学校)校舎及び体育館落成
 - ・山東保育所開設

- 昭和10年(1935年)
 - ・坂尻・菅浜・竹波・丹生の各魚漁組合が合併し、山東村漁業組合が発足
- 大正12年(1923年)
 - ・郡制廃止。自治体としての「郡」が消滅する。
 - ・耳川発電所が帝国ガス力電灯と合併

- 明治44年(1911年)
 - ・三方郡教育会編『三方郡誌』が発行
- 亥年に起こった主な出来事(1900年)
 - ・

町民の皆さんの声を生かした「まちづくり」へ

ハートフル対話



10月15日から23日まで、町内4会場において、ハートフル対話を開催し、町民181人のご参加をいただきました。

ハートフル対話は、山口町長と町民の皆さんが、まちづくりについて意見交換を行うことで、町政について一層のご理解とご関心を持っていただくとともに、各会場で伺ったご意見をまちづくりに生かすことを目的に、平成11年度から開催しているものです。

今回は、エネルギー基本計画と美浜町地域づくり拠点化施設(道の駅)の整備状況、町の観光振興について説明しました。

その後、ご参加いただいた方々からのご質問やご意見に対して、町長や担当課長等が説明や回答を行いました。今月号では、対話の中でいただいたご質問やご意見の一部を紹介します。

| 日時 | 会場 | 集落 | 人数 |
|-----------|---------|--|-----|
| 10月15日(月) | きいばす | 菅浜・竹波・丹生 | 28人 |
| 10月16日(火) | なびあす | 河原市・南市・和田・木野・佐柿・麻生・中寺・宮代・小三ヶ・新庄・野口・佐野・上野・興道寺・雲谷・小倉・栄 | 55人 |
| 10月22日(月) | あおなみ保育園 | 坂尻・山上・太田・佐田・北田・けやき台 | 54人 |
| 10月23日(火) | 県立艇庫 | 早瀬・笹田・日向・気山・大藪・金山・久保・郷市・松原・久々子・矢筈 | 44人 |



↑再開発を計画している美浜駅前

道の駅の整備について

問 人口減少や高齢化等の課題に対してコンパクトシティの形成を推進し、商業施設や住居等がまとまって立地するというまちづくりのコンセプトにおいて、道の駅の整備が本来に必要なのでしょうか？

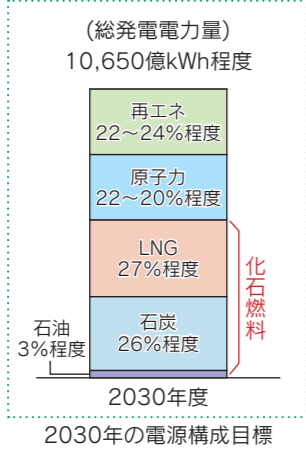
答 町では、「コンパクトなまちづくりを進めるため、美浜町立地適正化計画を現に策定中であり、美浜駅前の再開発を中心に検討しています。

本計画では、美浜駅から役場周辺を一体的に整備する予定で、その地域づくりの拠点として、道の駅の整備を計画しています。

原子力について

問 「国のエネルギー基本計画では、原子力を重要なベースロード電源と位置付けているが、依存度を可能な限り低減していくとの方針のもとで、今後、原子力の割合は、ある程度縮小されていくだろうと説明されましたが、今後の町の方向性をどのように考えているのか教えてください。

答 2050年までに温室効果ガス80%削減を達成するためには、電源成の中で化石燃料の割合を、2030年の目標56%(左図参照)から更に下げていく必要があります。しかし、削減した分を再生可能エネルギーで補うことは、今後の技術革新を見込んで難しいと思います。



また、8割以上を中東に依存する石油は、政情もあり今後も安定的に確保していきけるのか心配です。そのため、安全に運用することを前提に、今後も原子力に頼らざるをえないのではないかと考えています。



↑エネルギー環境教育体験館きいばす

きいばすについて

問 きいばすには、子どもを連れてよく行きますが、年間パスのようなものがあると、リピーターとしてもっと行きやすくなると思います。

答 現在、きいばすでは、できるだけ多くの方に利用していただける方法を模索しております。いただいたご意見を今後の参考にさせていただきますながら、きいばすの利用促進や地域の活性化を進めていきます。

通訳ボランティアについて

問 インバウンド対策を進めているが、外国人が訪れた時に、受け入れ側として英語での対応に問題があると思います。

学校を退職された英語の先生をボランティアとして活用できないのでしょうか。

答 観光協会では、通訳ができる方を登録し、旅館や民宿が必要とする時に派遣することを検討しています。現在、町内在住の台湾や韓国、フィリピンの方等にお願しているところです。

今後は更に範囲を広げ、英語を教えていた先生の活用も検討していきます。

久々子湖の水上バイクについて

問 夏の時期、特に週末ですが、久々子湖上を走る水上バイクのマナーの悪さが目立ちます。

最も心配なのは、ボートを漕ぐ美浜中学校ボート部の生徒とスピードが出ている水上バイクとの事故が起ることです。

町で何か対応はできませんか？



所得税の確定申告と住民税申告は、 2月18日(月)から3月15日(金)まで

■ お問い合わせ先
敦賀税務署 ☎ 22-1010
町税務課(担当・武長)
☎ 32-6702

※申告書等へのマイナンバーの記載は、申告者本人のほか、控除対象配偶者、扶養親族等のマイナンバーも必要です。



平成30年分の確定申告書には、マイナンバーの記載と本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。
(本人確認書類の例)
・マイナンバーカード
・通知カードと運転免許証等
国税に関するマイナンバーの詳細情報は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)のトップページ「社会保障・税番号制度(マイナンバー)」からご確認ください。

マイナンバーの記載にご注意ください!

- 会場 敦賀税務署 4階
(敦賀市鉄輪町1-7-3)
 - 時間 午前9時から
午後4時まで
- ※会場の混雑状況により午後4時前であっても受付を終了する場合があります。

◎所得税の確定申告について

ネットから便利!! 確定申告

メリット

- ① 24時間いつでも利用可能です。
- ② 税務署に行く必要がありません。
- ③ 自動計算されるので、計算間違いがありません。
- ④ データを保存すれば、いつでも作業を再開できます。
- ⑤ 保存したデータは翌年以降も利用できます。

ぜひ、ご活用ください!

確定申告

検索

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すれば税額等が自動計算され、所得税及び復興特別所得税、消費税、贈与税の申告書や青色申告決算書等が作成できます。
申告書等を作成した後は、同コーナーからそのまま「e-Tax」を利用して税務署に送信できるほか、自宅のプリンタで印刷して郵送等で税務署へ提出することもできます。

ホームページで 申告書が作成できます

「電話相談センター」、 「タックスアンサー」を

ご利用ください!

電話相談センター

① 確定申告に関する質問・相談(1月17日(木)~3月15日(金))

敦賀税務署の代表電話(22-1010)に電話し、自動音声案内に従い「0」を選択してください。



② 所得税や相続税のしくみ等、国税に関する一般的な質問・相談

敦賀税務署の代表電話(22-1010)に電話し、自動音声案内に従い「1」を選択してください。

タックスアンサー



国税庁ホームページ「タックスアンサー」では、税に関する身近な情報をお届けしています。

▼パソコンからのアクセスはこちら
<http://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/index2.htm>

▼スマートフォンからのアクセスはこちら
<http://www.nta.go.jp/m/taxanswer>

◎住民税申告について

- 会場 役場 町民プラザ
- 時間 午前9時から11時まで
午後1時から4時まで

申告会場が役場町民プラザ 1か所になります

これまで、集落センターや地区公民館等でも住民税申告を受け付けていましたが、マイナンバー制度の導入に伴う情報セキュリティ強化等の観点から、役場外での受け付けができなくなり、役場町民プラザのみの受け付けとなります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、時間内にお越しいただくことが難しい方は、申告期間中の延長受け付けをご活用ください。

延長受付日

- 日程 2月21日(木)
3月1日(金)、5日(火)
 - 時間 午後5時30分から8時まで
午後7時30分までに会場にお越しください。
- ※住民税申告の受け付けに限りません。(確定申告の受け付けはできません)

みはまナビフェス2018 健康福祉部門



- ① 山中雄大氏(理学療法士)によるフレイル(虚弱)予防ミニ講座
- ② 劇団にじろによる寸劇『黄門様、認知症予防は大切!?』
- ③ 館内の展示コーナーで、げんげん歩楽寿を周知
- ④ 幼児による「はいはい・かけっこレース」

11月17日から18日に、みはまナビフェス2018健康福祉部門を、はあとびあで開催しました。
イベントでは、足裏バランスや足指力等の各種測定、ステージイベント、健康に関する展示等が行われ、訪れた人たちはさまざまなイベントを体験しながら1日を過ごしていました。

ハートフルウォーク

17日には、はあとびあから若狭国吉城歴史資料館までの往復6kmのコースで「ハートフルウォーク」幕末明治丹後街道ファミリウォークを開催しました。
今年度は、「幕末明治福井150年博」関連イベントの一環として、歴史文化館と若狭国吉城歴史資料館を訪れ、それぞれの館長から幕末明治に関する話を聞きました。
参加者約80人は、それぞれ自分のペースでコースを歩き、はあとびあへ戻ると食生活改善推進員による「げんげんさつま汁」で疲れを癒しました。



↑若狭国吉城歴史資料館で水戸天狗党に関する話を聞く参加者たち



↑ハートフルウォークの最後は、へしこちゃんによるお出迎え



↑雨の中、元気よくはあとびあを出発